

第 6 1 回 病 診 連 携 委 員 会 要 録

日 時 平成27年2月23日(月) 午後7時45分
場 所 浪速区医師会 会議室
出席者 浪速区医師会 : 8名
南 医 師 会 : 1名
愛 染 橋 病 院 : 2名
育 和 会 記 念 病 院 : 1名
NTT 西日本大阪病院 : 1名
大 阪 警 察 病 院 : 1名
大 野 記 念 病 院 : 2名
四 天 王 寺 病 院 : 1名
千 本 病 院 : 1名
大 和 中 央 病 院 : 2名
多 根 総 合 病 院 : 1名
富 永 病 院 : 1名
内 藤 病 院 : 2名
な に わ 生 野 病 院 : 2名
日 生 病 院 : 2名
泉 尾 病 院 : 2名
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー : 1名
居 宅 介 護 支 援 事 業 者 連 絡 会 : 1名
浪 速 区 医 師 会 事 務 局 : 1名

今回は泉尾病院をゲストにお呼びし、日生病院より新たな参加者があった。

議 題

1. 第60病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

2. ブルーカード事例検討等報告について(内藤病院)

今のところブルーカードを用いるケースはないとのこと。内藤病院は療養病棟型の形式をとっており一般病棟合わせ92棟の病床を有している(一般27床、療養70床)。また独自のネットワークを組んでいることもあり、在宅に返すという事はあまりなく、基本的に紹介先に返す事が多い。西区では今後病診連携を強化していく方針とのこと。

3. 病診連携委員会のアンケート結果について

《地域連携室・病院医師に対しての質問》

質問 ① ブルーカードの登録患者と言うだけで、現場の反応(医師および看護師)は認知していただいていますか?また、導入自体を反対している方や、反感を持っておられるかはおられると思いますが、どのような点が問題だと考えておられますか?(入野)

質問 ② 病診連携として他地区のこの点が優れているとか、浪速区にも取り込んでほしいという改善点がありますでしょうか?(入野)

質問 ③ 入院患者さまの退院予定日・病状・ADLについて、ケアマネージャーからの問い合わせは電話でもかのでしょうか?もしくは、主治医との面談でなら可能でしょうか。(包括)

各質問の特筆すべき点は次のとおり。

① ほぼ周知されているものの、使用例の少ない病院ではこれからとのこと。

また、特に反感もないとのこと。

② 特にないとの意見が多く聞かれた。

③ 基本的には個人情報なので電話での対応より面談での対応が望ましいという意見が多く聞かれた。また、アプリを利用した空床情報の共有をしている地域もあるとのこと。

《開業医への質問》

質問 ① 病院のケースワーカーと診療所医師の連携はどの程度とれていますか？（内藤病院）

② 普段の連携の中で、ケアマネージャーに期待する事は何ですか？（包括）

各質問の特筆すべき点は次のとおり。

① 地域連携室との連携はとれているものの、ケースワーカーとの連携は取れていないとの声が多く聞かれた。

② ケアプラン変更を速やかに教えてほしいとのことや、ケアプラン自体の客観的な評価が必要ではないかという意見、バランスの良いケアプラン作成を希望との意見が聞かれた。

《包括ケアマネへの質問》

質問 ① 医師に対して苦言を呈したい際にはどのような対応をされていますか？（入野）

質問 ② 包括医療として他地区のこの点が優れているとか、浪速区にも取り込んでほしいという改善がありますでしょうか？

③ ケアマネに苦慮した事がありますか？

各質問の特筆すべき点は次のとおり。

①、②他地区に比べても浪速区の取り組みを評価していただいているとのこと。

③ 高齢者虐待を見過ごしている際に注意喚起しても理解していただけないケアマネがおられたとのこと。

4. 泉尾病院の地域連携の取り組みについて

450床のケアミックス病院であるものの、看護師不足より十分な機能が果たせていないのが現状。一般病床130床、地域包括ケア病棟として43床、回復リハ30床、療養病棟50床が稼働している。また当直体制も内科系1名、循環器系1名、外科系1名の3名で対応している。

やはり医師不足が影響しているため、土日の当直体制は難しくなっており、平日のみの当直となっている。また常勤も確保が厳しくなっている。よって時間外の診療体制が取りにくいのが現状である。また地域連携への取り組みとしては、平成7年から開放型病棟の設置、研修会の継続的な開催をしている。大阪市のがん拠点病院への登録もされており、地域連携を積極的に行っている。

しかしながら、ブルーカードに関しては看護師不足、入院制限などの背景より取りこみは厳しいとのこと。むしろ在宅後方支援病院からの参加の方が良いのではという意見もあるとのことであった。

5. ブルーカードに記入する疾患コード表の分類について

新しい疾患コード表に関して、紹介および病名の再検討をした。なかなか全て分類が出来る事は難しく、ある程度の分類と傷病名を明記することで対応していく方針。

6. その他

(1) 四天王寺病院からのお知らせ

3月7日開催の登録医総会のお知らせがあった。

四天王寺病院開放型病院登録医総会運営委員会

日時 3月7日（土）午後2時30分

場所 ホテルアウイーナ大阪

(2) ブルーカードの動向について

ブルーカードの登録件数（合計 609 件、浪速区内の医師より 507 件、他地区の医師から 102 件、使用状況（のべ件数 浪速区 808 件、他地区 51 件、2月1日からのカード動向 58 件）
カードの更新がほとんどであった。

次回会議予定 平成27年3月23日（月）午後7時45分～